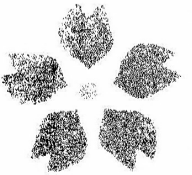


松友会だより

編集 松友会
新聞編集委員



地に足をつけなければ
何ごとも成し得ない

清永 辰生

四月ははじめの清明から五月ははじめの立夏までが晩春です。桜が咲き小鳥が囀(さえず)り、風景は明るく人の心も知らず知らず浮きたち、何となく物哀しい気分が誘われます。「目」の下に心をつけると、息になり「調息」は心を整え心の脈拍が乱れておれば、それを正し、要するに心から出る言葉は、単なる表現ではなく人々を明るくも暗くもします。「目は心の窓、言葉は心の脈拍」です。

街中を軽快に走る自動車は、物の流れ人々の暮しに役立っています。いつも使っていると手入れがおろそかになりがちです。安全を考えればタイヤのメンテナンスにも細心の注意を払いたいです。

空海はこんなことを残しています。「枝を攀(よ)ずる者は悉(ことごと)く根(ね)を極(きわ)むるに驕(おご)る」枝を攀(よ)じ登(のぼ)っていく人は、その樹木の根元について過信しているという意味でしょう。つまり、木登りする人は、枝の強度に慎重になるのに、根の強度を確認することがないといひ、油断や慢心を戒(いまし)めているわけです。

たしかに木に登ろうとする時は、枝の強さを確認しながら、手を伸ばしたり、足をのせても折れないかどうかを注意深く試したりしながら、上を目指します。木の根元に注意を払う人は、あまり見かけません。空海のことばには「どんな学問や修行をするにしても、その根本が誤っていたら何にもならない」という深い意図がこめられています。

「基本の基本」の大切さが強調されています。続々と建設される超高層ビルで、最も重要なのは基礎工事であり、手抜き工事をして建てられたマンションで、続々大きなトラブルが生まれることがありますが、そこに暮す人にとっては、財産の保全どころか生命にかかわる話です。

学び方や生き方でいえば、はじめに基礎を学び誠意をもって働くことが、何より大切で「地に足をつけて生きる」という言葉もあるとおりで。

一攫(いつかく)千金や楽をして儲(もう)かる話などは、基本の基本に反するものだと思います。

木は根本(ねもと)を、ものごとは根本(こんぽん)を、しっかりと見極めることが大切でしょう。

暮らしの中の仏教語

「功德(くどく)」

現在または未来に幸福をもたらすための善行や、善行によって報いられる福德のことです。

仏教における功德とは、断食や祈禱(きとう)、喜捨(きしゃ)(寺社や貧しい人に施し物を喜んで行うこと)造仏、写経などを指しますが、一般にはこれが拡大解釈されて「他者を思いやったり、助けること」を指します。

どんな行為が功德なのかは、時代や宗派によっても異なるようですが、昔の子どもたちは「善行を積みばきつと大きな功德がありますよ」と教えられたものでした。

【四月度の主たる行事のご案内】

新年度がスタート致しました。皆様と楽しい例会を催すことができるよう頑張りますので、本年度もよろしくお願いたします。

☆総会

四月十三日(土) 午前十時からの開催です。内容は、令和五・六年度の事業・決算報告・事業方針・予算案などの審議です。

☆本年度 賀寿のお祝いの皆様です。(敬称略)

卒寿 道田昭子 春本ハル子

米寿 藤原里子 総谷アケミ 漆原和子

傘寿 畑悦子 奥井浩子 山崎耕治

傘寿 義間キミ子 梶本美津枝 北本和子

総会にて記念品を贈呈いたします。

☆五月の月例会は五月十三日(土) 午後一時より開催します。

内容は森田インストラクターによる楽しい催しです。お楽しみに!

☆四月誕生月の皆さんです。

紙面にてお祝い申し上げます。

登辰生 子敏子

中清永 春本奥井 義間以上6名

(敬称略)

【伝言板】

☆再生资源回収

四月十一日(木)宝塚 川西地区
四月二十三日(火)川西地区

皆さん、いつもご協力をいただき有難うございます。引き続きよろしくお願ひ致します。

☆新年度会費納入のお願ひ
班長さんを通じ令和6年度の会費(千二百円)を集金に上がります。よろしくお願ひ致します。(二三月末頃の予定です。)

※松友会だよりの原稿、受け付けております。お近くの班長さんまで、お届けください。お待ちしております。

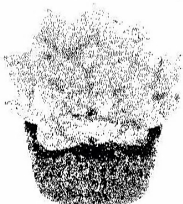
地域の皆様のご協力有難うございます。今後も再生资源の回収にご協力お願い致します。

月別再生资源回収成果	
令和6年2月分	
新聞紙	1,010 kg
雑誌	380 kg
布類	80 kg
段ボール	290 kg
合計	1,760 kg
回収奨励金 (@ 円)	円

ご協力ありがとうございました。

4月 行事予定 (予定表は変更される場合があります)

日	曜	行事	時間
2	火	健康体操	10:00~11:30
6	土	カラオケ	13:00~16:00
9	火	麻雀	13:00~16:00
10	水	まつがおかサロン	13:00~15:00
11	木	再生资源回収(宝塚・川西)	~8:30頃
13	土	総会	10:00~12:00
16	火	健康体操	10:00~11:30
17	金	三味線伴奏	13:30~14:30
20	土	カラオケ	13:00~16:00
21	日	編集会議	10:00~11:00
23	火	再生资源回収(川西)	~11:00頃
23	火	麻雀	13:00~16:00
27	土	まつぼっくり	10:00~11:30



羊毛バイヤーで始まった私の豪州勤務

2000年初頭制作の「Oranges and Sunshine」という英国映画があるが、肉親と引き離されて海を渡った13万人にも及んだ問題の児童移民の物語である。この題名は第二次世界大戦後まもなく、宗主国英国が、豪州へ移民を増やすべく、戦災孤児らに移住を勧めた宣伝文句、「オレンジが美しく年々中太陽が輝くオーストラリアへどうぞ」から名付けられたそうである。

この題名を拝借してオーストラリアの邦字新聞に、「1955年2月、25歳の青年にとつて初の外国、オーストラリア到着の忘れがたい初印象は、朝日に照らされたシドニーハーバーブリッジの美しさと、絞られたオレンジジュースの美味であった。」と私は書いた。戦後しばらく、オーストラリアは旧敵国日本人の入国を厳しく制限しており、私の訪豪4年前の1951年になってやっとWool Buyerに限り3か月の滞在ビザを発給することになった。

我が岩井産業も戦前すでに、同業他社同様、数人の先輩が豪州羊毛買い付けに従事された。その中の一人、Iさんは、大戦勃発時在豪中であつたため当局に拘束され、在外交官や残留企業日本人ともども、豪州北部の僻地での収容生活を強いられた。そうして翌1955年、抑留者交換船鎌倉丸でやっと帰国された。

戦後の日本商社は、戦争中のブランクで熟練羊毛バイヤーの不足もあつて、しばらくは現地の代理店経由の買い付けを行いながら、若手バイヤーを育て順次自社買い付けに移行していった。一流バイヤーは高度の羊毛品質鑑定能力が求められ、徒弟制度のように、3年から5年かけて養成されたものである。

私は、その後の入国規制緩和のおかげで、短期ではなく3年の滞在ビザを取得の上、渡豪した。通称シドニー羊毛学校へ留学の後、現場で先輩や代理店の熟練バイヤーの指導を受けつつ経験を積んでいった。わが社も1960年代初め、自社オペレーションを開始した。

1970/80年代は、世界的な天然繊維回帰ムードに乗って羊毛需要急上昇したものの以後、化学繊維との競合による羊毛紡績業の不振、豪ドルの下落などから、同業他社同様にわが社も羊毛取引から撤退することとなった。私は幸いにそれ以前に他部門に配置転換され、合計約20年の豪州勤務を経て、1979年に帰国した。 以上

写真 添付
羊毛学校看板 Sheep and wool
和泉



泣いたり笑ったり

黒田 千代子

母親のおなかの中から産道を通りぬけた赤ん坊は、力いっぱい泣きさげびます。その様子をまわりの人々はニコニコと笑顔で見守ります。

命が誕生するとき、人はみな泣きながら生を享(う)け笑顔で迎えられます。

歳月は流れ人生の終焉(しゅうえん)を迎えるときは、まわりの人々は惜別の涙を流すでしょう。ですが、そのときはおだやかに満足げに笑みをたたえて天寿を全うしたいものです。

流水を観てきました

曾我部敦恵

小説かぶれの私は、機会があれば行ってみたい観てみたいと、渡辺淳一著「流水への旅」を何度も読んで思いつめておりましたところ、今年シベリアから流水が一杯網走に接岸しているとの報、居ても立ってもおられず決行することに！

飛行機を伊丹、羽田、女満別と乗りついで、雪の中をバスで砕氷船の待つ網走へ、乗客の殆どが外国人と言う中、その船は多言語で出発を告げ、まさかまさかの突撃です。ガガガッ ガガガッと流水を割る音、碎く音で乗客は大興奮！！ 私も！

地平線からこちらのオホーツクを目標に、網走を目指し荒々しい氷の塊が割れもせず離れもせずドッカーリと北海を埋め尽くしているではありませんか。

想像の限りでないことが感激とともに脅威となつて迫ってきました。ある程度、個々に割れた氷群団だと思つていたので目玉が飛び出るほどビックリして、しばし呆然とながめていました。大自然に勝るものは無いなと思うばかりでした。

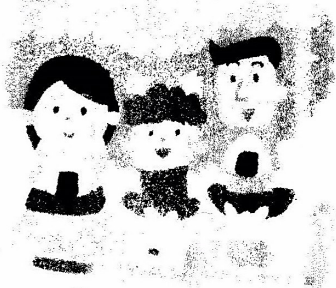
なんだか自分が小さく小さく感じて小説かぶれの少女の気分が恥ずかしくなりました。

翌日は女満別から新千歳まで移動して電車で札幌へ、最終日の雪祭りを楽しみ、なかなかハードな厳寒の北国の旅を終えました。

(寒いのが大の苦手の夫は不参加で留守番、息子たち家族にサポートしてもらいました)

川柳 (六首)

老いるとは 増える薬と 減る記憶
ハイタッチ 腕が上がらず 老タッチ
ジム通い 結果がでず 腹が出る
マスクない どこにいったか あごの下
わが財布 札より重い 診察券
デジカメの エサはなんだと 孫に聞く
(作者不明)



編集後記

甲子園では春のセンバツ高校野球大会が開催されています。今年の優勝旗を手にするのはどのチームでしょう。

A T